

名古屋市医師会 港区在宅医療・介護連携支援センターニュース

Vol.8 平成29年7月1日発行

「でこぼこ座」初公演

6月6日（火）民生・児童委員会長会にて、でこぼこ座の初公演が行われました。緊張の面持ちで本番を迎えましたが、公演中には失敗をものともせず、数々のアドリブで乗り越え、観客の皆様より笑いとお温かい拍手をいただきました。劇団員も、この舞台を通じて、より一層、自信を身



でこぼこ座スケジュール

練習日：7月 4日（火）14:00～

7月13日（木）14:00～

（場所）港区在宅医療・介護連携支援センター

名古屋市医師会看護専門学校1階

次回公演：7月14日（金）14:00～

（民生・児童委員会総会）

に着けることができました。次回、7月14日の民生・児童委員会総会も、ご期待ください！

引き続き、平成29年度のイベントに向け、一緒に活動して頂ける劇団員さんを募集しております！演劇に興味のある方、老若男女問わず、ぜひお集まりください。



「港区多職種研修会」を開催

6月19日（月）、港区の多職種研修会「かかりやすい病気シリーズ 脱水について」を開催しました。講師には、あすまりハビリテーション病院の副院長 松本 幸浩先生をお招きし、これから夏に向け増えてくる高齢者の脱水について、症状や対応方法などをわかりやすくご講演いただきました。当日は、医師会や医療・介護関係機関より29名の皆様にお越しいただき、多職種の方々との顔の見える関係を作ることができました。



「第一回港区在宅医療・介護連携会議」を開催

6月22日（木）に第一回港区在宅医療・介護連携会議を開催しました。当日は、医師会や関係機関を含め、計18名の方にご出席いただき、各関係機関の取り組みについて報告しました。今年度は、医療・介護の連携をより一層推進するため、各機関が合同で事業を行っていくことを検討しました。今後も、関係機関の円滑な連携を目指し、顔の見える関係づくりを進めていきたいと思っております。



センター職員のつぶやき

凸凹座劇団員は、全くの素人集団。しかし練習会を重ねるごとに、いつの間にかセンターの役割を知り、演劇で何を伝えるのかを理解して、自分なりの表現をしている。その姿に感動しているセンター職員です。

